

第 64 回 関東甲信越静里親協議会 静岡市大会要綱

1. 大会テーマ

「子どもたちの最善の利益を保障するために、子どもたちと里親家庭の支援を考える」
～自立に向けた継続的な支援と、繋がりを求めて～

子どもたちの最善の利益を述べるときに、まず我々は子どもたちが自立し社会の中で当たり前な生活を営めるよう養育することが求められます。

子どもたちが自らを肯定でき、実親も養育者も、そして社会も肯定的に受け入れることができ初めて自立へのステップを登れるのではないのでしょうか。

子どもたちと家庭の支援のあり方、そして子どもたちの繋がりと健やかな成長のために今取り組まなければならないことを共に考えましょう。

2. 主催 公益財団法人全国里親会、関東甲信越静里親協議会、静岡市里親会

3. 共催 静岡市、特定非営利活動法人静岡市里親家庭支援センター

4. 協賛 常葉大学短期大学部

5. 助成団体 テレビ朝日福祉文化事業団

6. 後援 静岡県、静岡市社会福祉協議会、静岡市民生委員児童委員協議会

7. 開催日 平成 30 年 7 月 8 日(日) 一日開催

8. 会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡 2 丁目 3-1
TEL 054-203-5710

9. 参加範囲 関東甲信越静地区の里親と子ども、各都県市主管職員・児童相談所・福祉事務所職員、民生委員・児童委員、児童福祉施設職員、里親制度研究者、学生及び教育機関他里親制度に関心のある一般市民

10. 参加想定数 350～400 人

11. 大会の流れ

9:15	10:00	10:45	12:15	13:15	15:45
受付	式典	基調講演	昼休み	分科会、(ワークショップ)	

12. 式 典

- (1) 開会宣言
- (2) 里親信条朗読
- (3) 主催者挨拶
- (4) 来賓祝辞・紹介
- (5) 表彰式
- (6) 次期開催地挨拶
- (7) 閉会宣言

13. 基 調 講 演 演題 “ こどもが「ひとり」になれるとき ”

講師 評論家 芹沢 俊介 氏

14. 分 科 会

分科会	テーマ	講師
第一分科会	「乳幼児を迎え入れて」 ～愛着形成とそのため養育とは～	静岡県立こども病院 名誉院長 北條 博厚 氏
第二分科会	「ヴァインランドⅡとS-M社会生活能力検査を活用し 子どもたちが一人で生きていける力を学ぶ」	障がい児成長支援協会 理事長 山内 康彦 氏
第三分科会	「“おとな” になりたい、“将来のことを考えてみたい” と 思えるような自立支援」 ～小学校高学年からのキャリア・カウンセリング・プロ ジェクト（CCP）～	静岡大学准教授 井出 智博 氏
第四分科会	「親子の関係改善により、子どもが変わる、里親も変わ る！フォスタリングチェンジ・プログラム」 ～静岡市里親家庭支援センターの実践報告～	静岡福祉大学教授 相原 真人 氏
第五分科会	おしゃべりサロン i n 静岡 里親同士でなんでも話そう	

15. ワークショップ

- ① 静岡ユースと語る会
- ② 里親会の情報交換会
- ③ 展示コーナー 「写真とことばでつむぐ フォスター」 写真展

16. 託児プログラム

コース	年齢	受付	託児時間	内 容	想定人数
保育	乳幼児	9:15	9:30～12:15 13:00～16:00	施設内保育	25名
見学	小学生 以上	9:15	9:30～16:00	日本平動物園ーるくる (2班編成、午前午後入れ替え)	100名

